

特別国民体育大会東京都代表選考会①

追加要項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2022年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、全競技タイムレース決勝とし、区分、性別に関係なく種目別混成で実施する。
- (3) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のために、招集所にはADカードを持参すること。招集所受付で水着の確認を行う。
- (4) 完泳後は他の競技者の完泳を確認してから速やかにプール横から退水すること。ただし、競技の進行状況によって退水方法を変更する場合がある。
- (5) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (6) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (7) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。

2 ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてプリントして団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。（A4サイズでプリントして4分割する。プリントはモノクロでも可）
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフADは1団体1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。ただし、基本ADと合わせて合計5枚を上限とする。
- (4) チームスタッフADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手またはチームスタッフ専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携帯すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。（折らずに収納できるサイズを使用すること）
- (8) ADカードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。不正発行および不正使用を確認した場合は、当該団体を退場処分とする。

3 入退場について

- (1) 大会期間中は、9時30分に開場する。
- (2) 入退場は、2階西側出入口とする。（別紙「会場図」を参照）
- (3) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

4 控え場所および更衣について（別紙「会場図」を参照）

- (1) 第1会議室を控え場所とする。（国体選考会出場選手専用）
机・椅子を移動した場合は、退室時に原状復帰すること。
- (2) スタンドの利用も可能とする。
- (3) 更衣はメインプール更衣室を使用すること。更衣室は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。
また、荷物を放置しないこと。
- (4) サブプール更衣室は使用できない。

5 プールの使用について ※混雑状況によって変更する場合があるので、当日は係員の指示に従うこと

- (1) メインプール
 - ① 水深3m、水温28.0度に設定する。
 - ② ウォーミングアップは、10時30分までとする。

- ③ ウォーミングアップ時の7～9レーンはスタート側からのダッシュレーンとする。ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ④ パドル・コード類の使用は禁止する。
- ⑤ 練習中はホイッスルの使用を認める。

(2) サブプール

- ① 25m×2面（水深2～3m）水温28.5度とする。
- ② ダッシュレーンは当日の表示に従うこと。
- ③ パドルの使用は禁止する。
- ④ 混雑時はコードの使用を禁止する。
- ⑤ ホイッスルの使用を認める。

(3) ダイビングプール

使用できない

6 監督者会議について

監督者会議は行わない。

7 競技結果（速報）およびスタートリストについて

- (1) 会場内で競技結果の貼りだしは行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。

8 大会参加にあたっての注意事項について

- (1) 大会期間中に発生した事故・傷病は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (2) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも申込金は返金しない。
- (3) 熱中症に注意すること。
- (4) プールサイドは室内履きに限り使用を認める。
- (5) レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップザック等に入れて管理すること。
- (6) 忘れ物は、リゾリユーションまたは受付にて保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (7) 貴重品は各自の責任において管理すること。
- (8) 事故、怪我等の無いよう十分注意すること。
- (9) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (10) 辰巳水泳場前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。
- (11) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。

9 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147（平日10時～17時）

【連絡先】

公益財団法人東京都水泳協会
専務理事 内田 孝太郎

E-mail : uchida@tokyo-swim.org
携帯 : 090-1883-1997